

第 18 回 大腸癌プロジェクト研究「大腸癌腹膜播種の Grading」議事録

研究代表者 固武健二郎（佐野市民病院）

日時 第 91 回大腸癌研究会・2019 年 7 月 4 日（木） 13 時～14 時開催

場所 会場：浜松町コンベンションホール 5F メインホール B

参加者 緒方（久留米），前田，花井，佐藤（藤田），番場（女子医），長谷，上野，梶原，白石（防衛），小森（愛知がん），石原，室野，白鳥，北村（東大），鏡，牛山（東邦大森），須藤（山形県中），幸田（帝京ちば），小山，岩佐，久下（奈良），天野（埼玉医大医療セ），川崎（ベルランド），小澤（帝京），風間（埼玉がん），菊池（医科歯科），富田，浜中（兵庫医大），志田，森谷（国がん），小澤，中西（栃木がん），島田，近藤（新潟），清松（国際医療セ），中山（名古屋），谷田（市立豊中），内山，藤川（三重），中山（名古屋），宮本（熊本），森川（福井），三浦（弘前），固武（佐野市民），小林，高島（帝京溝口），オブザーバー：所（近大外），山本（東海），濱田（佐世保），豊島（日赤）

順不同・敬称略

議題 1 前回会議議事録案の承認

・前回議事録が承認された。

議題 2 腹膜播種の prospective study（観察研究）の進捗状況

・今後の発表・論文化について

予後情報なし

1) ベルランド（登録数 1 位）：PCI と日本の大腸癌腹膜播種分類ならびに原発巣占拠部位との相関

2) 国がん（登録数 2 位）：R0 切除を行い得る症例はどのような症例か

予後情報あり

3) 事務局：PCI と日本の播種分類との予後分別能（新しい分類と Grading の提示）に関する主論文

4) 防衛医大（登録数 4 位）：腹膜播種症例の予後規定因子解析と Nomogram による予後予測

5) 藤田医科（登録数第 5 位）：化学療法と播種症例の予後

1), 2) につき，川崎委員，志田委員より発表があった。2) は投稿中。

本年 12 月で予後追跡期間が終了となるため，各施設に予後情報提供の連絡をす

ることを周知した。

### 議題 3 腹腔洗浄細胞診の prospective study (観察研究) について

1875 例が集積され、各施設の登録数が確認された。

#### 予後情報なし

- 1) 藤田医科 (登録 1 位) : 腹腔洗浄細胞診陽性に関連する因子の検討
- 2) ベルランド (登録 3 位) : 陰性→陽性に転じた症例に相関する因子の検討
- 3) 愛知がんセンター (登録 5 位) : 施設別細胞診陽性率の差に関する検討

#### 予後情報あり

- 4) 事務局 : 細胞診の結果と再発・予後の検討
  - 5) 防衛医大 (登録 4 位) : 腹膜播種再発の予測モデルに関する解析 (Nomogram もしくは Classification And Regression Tree を用いて)
- 2) 3) について川崎委員, 小森委員より口頭で現在の進行状況について報告があった。

### 議題 4 腹膜播種の retrospective study (症例集積研究) の集計解析結果について

・積極的な利活用を各委員に依頼した。

今回は議題 2 の前に、固武委員長よりこれまでの研究の概要について発表があり、本プロジェクト研究に関連する腹膜播種分類の変遷について胃癌取扱い規約も含めたレクチャーが行われた。

(文責 : 研究事務局・小林宏寿)